１．基本情報

体験談記入日（☆）	2023 年　1 月　12 日
大阪大学での所属学部/研究科（☆）	経済学部
留学時の学年（☆）	２年
派遣ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ名（☆）	☑交換留学　□　研究留学助成金 □　その他　（　）
渡航先国名・地域名（☆）	英国
滞在都市（☆）	ロンドン
留学先大学等名（☆）	ロンドン大学 SOAS
留学先での所属学部/研究科（☆）	留学生のため所属学部なし
留学先で主に使用した言語	英語
渡航先への入国日（☆）	2022 年　8 月　18 日
渡航先からの出国日（☆）	2022 年　12 月　27 日
渡航先国での滞在期間（☆）	約４ヶ月
同伴者の有無・続柄・年齢等	無
その他	

２．留学先の大学に関する情報

２．１授業に関する情報

履修科目名称	Managerial Economics
履修期間	Term 1
授業時間（〇分×△回）	120 分×１回、60 分×１回
授業形態（講義・セミナー）	講義(120 分)、チュートリアル
取得単位数	15 credits（現地大学の単位）
履修科目名称	Development Economics
履修期間	Term 1
授業時間（〇分×△回）	120 分×１回
授業形態（講義・セミナー）	ワークショップ(ディスカッションを含む講義)
取得単位数	15 credits
履修科目名称	Introduction to Business in Japan and Korea
履修期間	Term 1
授業時間（〇分×△回）	120 分×１回、60 分×１回
授業形態（講義・セミナー）	講義（120 分)、チュートリアル
取得単位数	15 credits
履修科目名称	Korean 1A
履修期間	Term 1

授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	120 分×１回、60 分×１回 講義（120 分）、チュートリアル 15 credits
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
留学生（日本人）の割合	全体では１割未満、留学生の４割程度
成績評価の方法（試験・課題の数や分量等）	各授業につきエッセイ２つ（1000 語、3000 語）と授業によっては１回のプレゼンテーションを含む 語学の授業は２回の試験による評価

履修科目の制限等（あれば）	留学生は基本的に全学部から履修科目を選択可能だが、各学部で制限を設けているためホームページを要確認。 また、Post Graduate の科目を履修したい場合は教授に許可を取る必要がある。
（英語圏以外の場合） 英語の使用頻度、英語での授業科目の充実度等について	
語学に関するｻﾎﾟｰﾄ(特別授業、ﾁｭｰﾀｰ、ｴｯｾｲﾗｲﾃｨﾝｸﾞに関するｻﾎﾟｰﾄ等)	IELTS のスコアが足りない場合は、2 ヶ月または 1 ヶ月の pre-sessional コースを事前に受講することで正規のコースに留学可能。 また、学期中も希望者は in-sessional と呼ばれるライティングやスピーキングなど分野別で特別授業を受講可能。
授業内での留学生に対するｻﾎﾟｰﾄ等	各授業の教授がオフィスアワー(面談専用の時間)を毎週設けている。基本的に教授は生徒の相談に親身に乗ってくださるため、オフィスアワー以外でも柔軟に対応してもらえる場合もある。
その他	

２．２福利厚生に関する情報

大学内での福利厚生施設(生協・購買・食堂)について	購買・食堂は複数ある。
図書館について	平日 8:30～22:00
保健ｾﾝﾀｰ等の有無	国民保険サービス NHS への加入可能。
ｸﾗﾌﾞ・ｻｰｸﾙ等について	多数、留学生も参加可。
留学生へのｻﾎﾟｰﾄ	
オリエンテーション等学校主催の行事について	学期の初週は welcome week と呼ばれるオリエンテーションの期間になる。
現地の学生との交流について	授業・サークル等で交流可能。基本的に留学生だからと壁を作らず受け入れてもらえる。
他の留学生との交流について	現地学生と同様
学外での活動について(地域コミュニティー活動等)	
長期休暇中の過ごし方	Reading week 等はヨーロッパの他国へ旅行に行く留学生が多い。
その他	

３．ビザ・入国・渡航直後の手続きに関する情報

ビザの種類（☆）	Standard visitor visa
ビザの取得手続について（申請方法、申請から取得までの所要期間等）（☆）	短期滞在(6ヶ月以下)のため事前申請なし。
利用航空会社	JAL
入国の際の現地空港名	ヒースロー空港
空港から滞在先への移動について（交通手段や所要時間）	地下鉄、バス、またはタクシー 約 60 分
入国審査について（提示した書類、審査官からの質問等）	Standard visitor visa の場合は自動入国機を利用。
渡航後の手続き（在留届の提出、外国人登録等）	特になし
その他	

４．金銭に関する情報

奨学金の受給	有
奨学金名	経済学部　海外渡航費支援
奨学金月額受給額（円）	38 万円
入国時に用意した金額	現金 15000 円分程度
ｸﾚｼﾞｯﾄｶｰﾄﾞについて（ｶｰﾄﾞ会社名・日常の利便性）	VISA、Master Card を 1 枚ずつ 基本的にキャッシュレスで支払う
留学中に利用した銀行名	日本のネットバンキング
現地での銀行口座開設について（開設の有無・手続き等）	無し
ﾃﾞﾋﾞｯﾄｶｰﾄﾞの使用について	キャッシングのために Master Card のキャッシュパスポートを使用
日本からの送金方法について	ネットバンキングからキャッシュパスポートに入金
1ヶ月の生活費（目安）	5～6 万円(家賃含まない)
その他	

５．暮らしに関する情報

５．１住居に関する情報

住居の種類(学生寮（一人部屋・二人部屋）・ｱﾊﾟｰﾄ等)	学生寮(一人部屋・キッチンのみ共有)
家賃	約 760 ポンド/月 (13 万円程度)
住居を探した方法・時期	入学許可の受け取り後、大学から紹介有り。
荷物の運搬方法 （ハンドキャリー、国際宅配便	ハンドキャリーと国際宅急便(EMS)

（会社名、プランも）等	
その他	

５．２　食生活についての情報

普段の食事（自炊・食事つき学生寮等）	自炊中心 食事付き学生寮もあるが、1 年以上の留学生のみ
1 ヶ月の食費	4～5 万円程度
その他	

５．３　その他日常生活に関する情報

電話について	アプリ等での電話は可能。(その他電話の可否は SIM カードによる)
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄについて（Wi-Fi 環境等）	寮、大学には無料の Wi-Fi 有り。
ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｰについて	ノートパソコンを持参。大学図書館ではコンピュータの利用可能。
郵便について	利用可
交通機関について	地下鉄またはバスで基本的に移動には困らない。
治安について	特に危険ではない。
保険について	海外旅行保険に加入
医療機関・薬について	
気候と服装について	8 月以降は半袖の必要はない。 11 月後半からは冷え込むため厚手の上着が必要。
普段の買い物について	ロンドン内は食品店・ホームセンターが充実している。
娯楽・行事について	
日本語の使用について	寮には日本人学生が多くいるため、日本語を使う場合も多い。
日本から持参して特に役立ったもの/持参したら良かったもの	ジップロック、アルコール入りウェットティッシュ、カイロ
留学前にしておいて良かったこと/しておけば良かったこと	英会話、英作文の学習 イギリスの文化・歴史の学習
その他	

６．就職活動に関する情報

留学前の就職活動について（セミナー参加、自己分析、業界研究、就活サイト登録等）	
留学中の就職活動について（海外からの情報収集、企業へ	

のｺﾝﾀｸﾄ、ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ等）	

７．語学の学習方法について

留学前に準備したこと、語学能力試験対策等	IELTS の試験勉強 オンライン英会話レッスン
留学中の学習方法、工夫したこと等	新たに知った単語や表現をメモしておく。 時間がある限り友人と過ごし、英語で会話をする。
留学後にどれぐらい語学力が伸びたか（主観的な実感や具体的なスコア等）	語彙力や表現力はやや向上した。 スピーキングは飛躍的に向上したというわけではないが、英語で会話をすることへの抵抗はなくなった。

８．その他

留学して得られたこと	英語を使用することに抵抗がなくなった。 様々な価値観に触れることができた。 異なるバックグラウンドを持つ友人に出会うことができた。
留学中に困ったこと	SIM の変更により、日本での 2 段階認証が利用不可
留学前/留学中に参考になったウェブサイト等	現地交通機関のアプリ(city mapper, trainline)

９．留学体験談・エッセイ（様式任意）

留学を決めた理由、現地で履修した授業およびその感想、楽しかったこと、大変だったこと、これから留学を考えている後輩へのメッセージ等を１～２ページ(様式任意)で記載してください。また、留学中に撮影した写真数枚（本人も映っているもの）も合わせて提出してください（国際交流室の HP や Newsletter に掲載させていただく可能性があります）。